

■2020年度 Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成 採択事業一覧

フラッグプロジェクト支援（25件）

(単位：千円)

団体名	活動名	交付 決定額	活動内容
公益社団法人 日本芸能実演家団 体協議会	江戸東京の芸能 その美と心	5,000	2020年を機に東京を訪れる国内外の人々に、江戸・東京で育まれた多様な伝統音楽、日本舞踊などの伝統芸能の歴史に触れ、その魅力を味わってもらうことを目的として実施する。
東京型家実行委員 会	「東京型家」	2,000	東京の木造住宅にコンクリートを打設して「建物の型を取る」プロジェクト。実験、リサーチを経て、制作した作品を展示する。歴史や文化を継承する建築の作り方を模索、歴史の線を紡ぐ新しい価値の創造・風景の創出を目指す。
芸能山城組公演実 行委員会	芸能山城組 AKIRA 公演 「逢燐杰極譚」	1,862	アートとサイエンスが融合した公演。ハイパーソニック・エフェクト（可聴域音と超高周波音の共存が美と快と感動の脳機能を高める生理現象）の効果を使用し、アニメ映画「AKIRA」（大友克洋監督）の音楽『交響組曲 AKIRA』（山城祥二作曲）でライブ体感する。
IDIOT SAVANT theater company	あきる野だって東 京なんだ！vol.2－ 世界につなげ！市 民と考えるこれか らの東京！！－ 「やす坊とのらぼ う菜」（仮）	4,145	あきる野の自然に囲まれた古民家や寺社等を会場に、プロアマ問わず参加できるワークショップや稽古を実施。あきる野や多摩西部の歴史・文化をもとに、市民が主体となって演劇作品を作り公演するプロジェクト。
東映株式会社	神・鬼・麗 三大能∞2020	6,000	最先端の映像技術と、約700年の歴史を持つ観世流能楽師による「能」とのコラボレーション。劇場内の迫力3面スクリーンに最先端のCG映像を投影し、能舞台で舞う能楽師の動きに合わせて映像が連動する。
公益財団法人 日本フィルハーモ ニー交響楽団	落合陽一 & 日本フ ィルハーモニー交 響楽団プロジェク ト VOL.4 《耳で聴かない音 楽会 2020》	3,061	人間の感覚から五感の分断を排し、テクノロジーを用いて音楽のもと人間の全身体的の感覚を拓くことを目指す。聴覚と五感を連動させるデバイスを使用し、サイエンスとアートが融合した「身体体験としての音楽会」を実現する。
公益財団法人 ソニー音楽財団	こども音楽フェス ティバル	10,000	子供たちに贈る、本格的なクラシック音楽の祭典。子供の年齢に合わせて趣向を凝らしたコンサートなどを同時に多数開催し、クラシック音楽を一日中楽しむことができるフェスティバルを目指す。
イメージフォーラ ム	イメージフォーラ ム・フェスティバル 2020	1,960	公募部門、国内外の最新作を紹介する招待部門、新進作家の支援・育成を目的とする招待部門の3部門で映像作品を上映。また、上映に合わせてゲストを招いたトークや、新進作家の制作支援につながる企画を交え、より多角的に映像文化の将来に資するイベントとなることを目指す。

寺田倉庫株式会社	TOKYO CANAL LINKS 2020	9,357	運河によって「東京」の歴史や文化を繋げ、国際的な「TOKYO」への架け橋となることを目指すアートプロジェクト。羽田空港から続く湾岸エリアの既存施設をアートによって再活用し、文化資源が観光資源になるような取組を目指す。
アエノコト in Tokyo 2020 実行委員会	七夕の饗応～アエノコト in Tokyo 2020	3,495	五節供【人日(じんじつ)、上巳(じょうし)、端午(たんご)、七夕(しちせき)、重陽(ちょうよう)】に行われた古来の文化である「饗応」と「饗宴」、それに伴う講演を、東京屈指の歴史を誇る深大寺で体験する文化イベント。
公益社団法人日本三曲協会	和の音色を継いで未来へ	1,000	外国人や日本伝統音楽に触れる機会の少ない人々に向けて、ワークショップや鑑賞会、公演を通じ日本伝統音楽の魅力を多角的に伝えることを目指す。能・歌舞伎・邦楽の実演家や子供や学生たちも出演する公演では、アニメーションと現代美術による革新的な舞台美術の制作も試みる。
東京アート＆ライブシティ構想実行委員会	東京アート＆ライブシティプロジェクト	5,500	日比谷・銀座・築地エリアに存在する、世界でも他に類を見ない多様な芸術拠点の集積を「東京アート＆ライブシティ」として世界に発信。各施設が連携し多くの人々が芸術文化に触れる機会を拡充する。
株式会社 precog	『TRUE COLORS THEATER』(仮)	14,141	LGBTQ やセクシャルマイノリティを取り巻く社会における問題意識の訴求や理解を目指すプロジェクト。民間支援団体や国内外のアーティストと共に多世代への課題共有と理解を訴える演劇やパフォーマンス、展示作品を制作し、渋谷区を舞台に様々な会場で発表する。
合同会社トリウッド	ヨーロッパ企画『ドロステのはてで僕ら（仮）』上映・英語版制作プロジェクト	500	京都の劇団であるヨーロッパ企画の初のオリジナル長編映画『ドロステのはてで僕ら（仮）』を、東京・下北沢で公開する。また英語版を制作し、海外観光客向けの上映も行う。
「美しい国そこつ広場」実行委員会	「美しい国そこつ広場」プロジェクト（仮称）	3,952	江戸期の湯浴み文化が持つ、猥雑とも言える大らかで「そこつ」な文化を、「水遊び」「屋台村」で再構成し、子供から大人までが楽しみながら体験できる広場を開設する。東京が江戸期から連綿と継承している「美しい」ものとは何かを探求し広く訴求するプロジェクト。
認定 NPO 法人あっちこっち	Dining room tales	855	これまで世界 7 か国以上で実施してきたオーストラリア在住アートディレクター、ザン・コールマンの企画「Dining Room Tales」を、日本が誇る邦楽お囃子の伝統を継承する日本人アーティストと共同制作する。
Art For All 実行委員会	Para – Art & Movie Festival in Tokyo 2020	8,447	障害者をテーマにした映画の上映会や、腕の不自由な画家による国際絵画展等を展開するパラアートフェスティバル。初日には耳の聞こえない世界的マリンバ奏者エヴァリン・グレニーをイギリスから招聘し、オープニングコンサートを実施する。
有限会社グッドフェローズ	燐光群『天神さまのほそみち』	2,216	劇作家・別役実の作品の言語的強さを生かしながら、燐光群とゲスト俳優陣、坂手洋二の新演出により、初演時にはなかった国内外で蔓延する現実社会の「内向」「排他」「分断」を鮮明にする演劇作品。

株式会社東京演劇 集団風	第100回公演 『標的の女と10人の愛人』	2,618	ヨーロッパを代表する作家マティ・ヴィスニュックの『標的の女と10人の愛人』を上演。演出に江原早哉香、制作には海外スタッフを招聘し、経験豊かな東京演劇集団風の俳優陣による初公演。バリアフリー演劇として、より多様な人々へのアプローチを目指す。
ROCKSTAR 有限会社	コンドルズ東京公演 2020 スペシャル(仮)	4,449	コンテンポラリーダンスの持つ「多様性と調和」の力を最大限に發揮するプロジェクト。障害者ダンスマッチ「ハンドルズ」をゲストに、社会的包摂の推進、共生社会の実現への光明となる公演を実施する。
TOKYO NIGHT THEATER 2020 運営委員会（株式会社コンパス）	TOKYO NIGHT THEATER 2020	759	都内で行われている演劇・ダンス・アート等のナイトカルチャー情報を発信。観光客が足を運びづらい小劇場への観劇ガイドツアーや、外国人向けに英語パンフレットなどを作成し、東京ならではのカルチャーについて関心をもってもらうことを目指す。
一般社団法人 Get in touch	月夜のからくりハウスマゼコゼ一座プロジェクト	10,286	障害者や生きづらさを抱えた人たちの活躍の場を広げるための舞台公演とPR事業。パラリンピック開催時期に合わせて実施し海外に向けても発信。障害者、マイノリティなど全ての人が評価され活躍できる社会を目指す。
流山児カンパニー	夏の夜の夢～嗚呼！大正浪漫編～	757	「庶民の演劇」という視点で翻案された山元清多の本作を、東京を代表する高齢者劇団=シアターRAKU がシェイクスピア日本翻案劇として上演。日本シニア演劇に関心の高い海外の国際演劇祭への参加を視野に入れる。幅広い世代に門戸を広く開放し、小劇場で贅沢な体験ができる劇空間を創り上げる。
「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会	「隅田川 森羅万象 墨に夢」オープニングプログラム	5,410	すみだの重要な文化資源である「北斎」「隅田川」を主なテーマにした、芸術文化に限らず森羅万象あらゆる表現によるプロジェクト。人々が集い、つながり、この地を賑やかに彩っていくことを目指す。
愛と平和の音楽祭実行委員会	愛と平和の音楽祭	4,500	全ての多様な人々が一緒に音楽を楽しみ「心のバリアフリー」を目指す音楽祭。2日間にわたり日比谷公園で展開され、バリアフリーアーティスト、市民団体、アーティストらが、世代や音楽ジャンル等の垣根を超えて表現する。

市民創造文化活動支援（16件）

(単位：千円)

団体名	活動名	交付決定額	活動内容
特定非営利活動法人杉並区民オペラ	多世代交流型ミュージカル 「王女の忘れ物」	2,831	「ミュージカルを創る」という目的のもと、公募で集まった参加者たちが、一つの舞台を創り上げてゆく。多世代交流型ミュージカルとして小学生から高齢者、障害者も含む多様な人たちが参加するプログラム。
合同会社 別視点	マニアフェスタ エントリーゲート	7,913	「何か好きなこと・やり続けていることがあれば、市民誰もが表現者となれることを伝えたい」という活動趣旨を持つマニアフェスタの活動を起点とし、海外や国内他地域に向けた活動発表を支援する取組を実施する。マニアの“別視点”を評価者の“別視点”と広く掛け合わせることを目的とする。

わーるどダンスフェスティバル実行委員会	わーるどダンスフェスティバル in TOSHIMA2020 ～『ダンスで繋ごう世界とわたし』～	900	芸術・文化のみならずスポーツとしての側面を持ち、多国籍・異年代・異文化の市民に親しまれているソシアルダンスのフェスティバル。出演者は国内外から広く募集する。
ガールズバンドステージコンテスト実行委員会	第5回ガールズバンドステージコンテスト高校生大会	498	音楽を学ぶ高校生を対象にしたコンテスト。公共性と競技性をもった演奏機会を設けることで、音楽に対する理解を深めることを目指す。コンテストを通して様々な高校生徒との交流、文化活動支援も目的とする。
東京カラオケまつり実行委員会	東京カラオケまつり 2020	9,454	日本発で世界的に広がり今や「文化」の一つとなった「カラオケ」。本事業は、一般市民が「歌手」として参加する地区予選大会を都内4地域で行い、各地区入賞者が出場する選抜大会を実施する。
株式会社アマナ	Portrait of Japan 2020	8,050	ポートレイト写真の力を通じて、現代の日本および東京に生きる人々の姿を映し出すプロジェクト。広く一般市民からポートレイト写真を募集し、優秀作品は、オリンピック、パラリンピック開催に合わせて、出版化するほか、渋谷周辺エリアをはじめとする都内各所の屋外展示にて紹介する。
株式会社 SECAI	浮世絵 THE WORLD -市民が作る浮世絵世界-	10,000	羽田イノベーションシティを舞台に「浮世絵」をテーマにした日本の独自性・多様性の文化を体験できる様々なイベントを実施する。東京都民・大田区民・外国人観光客が力を合わせ、2020年夏に羽田にできる日本文化発信・創造の「まち」で、日本の伝統文化の“浮世絵”の世界を表現する。
八王子よこやま南マーチングフェスティバル実行委員会	第1回 八王子よこやま南マーチングフェスティバル	5,041	マーチングバンド大会が数多く開催されている八王子市横山南地区で、地元と都内のマーチングバンドを中心とした、子供から高齢者、在住外国人の方など、市民みんなが楽しめるマーチングフェスティバルを開催。
コドモチョウナイカイ事務局	デザインでつどうコドモデザインフォーラム	1,962	性的マイノリティや障害、環境問題など様々な社会課題とどのように出会ったら、子供たちは、その課題や社会の未来について、真摯に創造的に向かい合うことができるのか。ワークショップを通して、子供たちが課題について考え、対話し、制作した作品を展示する。
LAND FES	LAND FES DIVERSITY	783	江東区・深川の街を舞台にした障害者とプロのパフォーマーによるパフォーマンスセッション。ツアー形式で、3日間実施する。障害者とダンサー／ミュージシャンが共に創作と発表を行うことで、パフォーミングアーツを通じて障害者やマイノリティへの理解を深めることを目的とする。
とっておきの音楽祭 in Machida 実行委員会	とっておきの音楽祭 in Machida 2020	2,430	障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで「心のバリアフリー」を目指す音楽祭。音楽による表現で、障害者の可能性を広げ、社会参加を促し、障害者・健常者双方の理解を深め合う機会を創出する。
NEXT-BABEL CO-PRODUCTION 実行委員会	NEXT-BABEL CO-PRODUCTION	3,838	映像作品の制作や上映会、シンポジウムを実施し、国際間の高校生同士のコミュニケーションを活発にすることで、新たな映像創造の形・スタイルが日本から生まれることを目指す。

一般社団法人異言語 Lab.	異言語 Lab.	1,000	異なる言語を使用する者同士から生みだされるコミュニケーションの試行錯誤、ひとつひとつの言語の魅力を探り合い、新しいコミュニケーションのカタチを提案していくラボラトリー。様々なコミュニケーションの形を体験できる展示や市民参加型の展示を行う。
特定非営利法人演劇百貨店	下馬団地プロジェクト： 「生きること／死ぬこと」をめぐる コミュニティシアター	8,172	演劇百貨店、公立ホール、地域の福祉団体がシンガポールの劇団ドラマボックスと「死にゆくこと」をテーマに、「育成」「対話」「発信」の3つの柱からなるコミュニティシアタープロジェクトを共同で実施する。
コバケンとその仲間たちオーケストラ	コバケンとその仲間たちオーケストラ in 2020 第九演奏会	2,750	小林研一郎指揮によるベートーヴェン第九シンフォニーコンサート。オーケストラには海外からの演奏者と障がいのある演奏者が数名参加し、合唱には市民合唱団や音大生が参加、壮大なシンフォニーを創造する。
一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN	神田・日本橋川天馬船プロジェクト	8,974	昭和初期頃まで漁業において重要な役割を果たしていた小型木造和船（通称天馬船または伝馬船）の造船技術の伝承と理解を促すことを目的とするほか、プロジェクトを通して寄付を募り、河川浄化や河川文化の振興に寄与することも目指す。

海外発文化プロジェクト支援（17件）

（単位：千円）

団体名	活動名	交付決定額	活動内容
スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド実行委員会	スキヤキトーキョー2020	3,600	2020年を契機に、アジア、アフリカ、北米、中南米、中東の伝統音楽の現代化として進化を続ける「今の音楽」を紹介するイベント。東京におけるワールドミュージックの普及と、交流から生まれた日本発ワールドミュージックの世界への発信を目指す。
亜細亜の骨	日本・台湾・香港3か国コラボレーション世界初演『食用人間－進撃の台湾料理－(仮)』	6,500	「演劇でアジアを繋げる」を理念に活動している「亜細亜の骨」が、これまで築いてきた演劇ネットワークを生かし、国境を越えアジアアーティストの作品をアジアの声として世界に発信。本作品では世界が瀕する食糧問題そして人口問題、近未来に起こりうるアジア情勢への問いかけを目指す。
ゆかり企画	新作インスタレーション「現象の色」	500	東京都墨田区を拠点としたアートプロジェクト。地域と作家に密着した活動を目指すギャラリーで滞在制作を行う。海外の現代アーティストの視点を通して、まちの魅力と文化資源の普遍的価値を再発見する。
ワタリウム美術館	国際美術展「アンフレームド2020」まちに飛び出すアート	18,000	経済や産業中心だったこれまでの都市のあり方から、人間の喜びや活力を育む場所としての街への変貌を願う世界のアーティストたちの壁画やバナーアートなどの屋外作品を、オリンピック開催中の新国立競技場周辺に展示し、東京の文化性をアピールする。

ゲーテ・インスティトゥート東京ドイツ文化センター	The Glass Room Experience	6,480	最新のデジタルテクノロジーやビッグデータが私たちの日常生活、プライベート領域や社会への関わり方に与える影響を取り上げる体験型の展覧会。多国籍のアーティストによる、美術と情報デザインを結びつける作品展示により、デジタル空間の公共性とそれにおける個人の主体性に焦点を当て、技術革命の影響を私たちの身近な生活に関連づけて考察する。
有限会社ポッションエッズ	FESTIVAL TANDEM meets JAPAN CONNECTION FESTIVAL	2,700	日本の電子音楽に特化したフランス発の音楽とデジタルアートの祭典「JAPAN CONNECTION FESTIVAL」を、2020年の東京で開催。最新のテクノロジーに支えられた現代日本独自の音楽文化とアートを、国内外へ広くアピールする。また、日本とフランスのアーティストが交流を促進するクリエイティブ・プラットフォームの構築を目的とする。
アンドラプロジェクト	アンドラプロジェクト	980	差別や偏見、人間の二面性などの問題に疑問を投げかけるスイスの劇作家マックスフリッシュの戯曲「Andorra」を多国籍のメンバーで共同制作する。俳優は自らの母国語でセリフを交わし、多人種・多国籍・多言語での上演を試みる。
特定非営利活動法人芸術文化ワークス	Arts Works Project – Meet in Tokyo	11,160	世界の影響力・発信力のあるトップアーティスト達が東京の真ん中に集う、音楽とアートのコラボレーションプロジェクト。独立した価値観と多様性、普遍性を持つ個性的なアーティストらが時代を超える美しさと神秘を表現、東京から世界へ強烈にアピールする。
21世紀アフリカンカルチャー振興委員会	AFRICAN Contemporary 2020	12,250	21世紀になり新しい文化の躍進が際立ち世界から注目されているアフリカ。その現代美術を中心に、映画や音楽などアフリカンカルチャーの今を一堂に集め、その特有な価値や多様性を感じながら、21世紀のグローバルな価値観のアフリカとの共有と協創へのきっかけを東京から創り出す。
一般社団法人マルタス○+	「THREE」in TOKYO ～ 向井山朋子 × レニエー・ヴァン・ブルムレン ～	5,351	オランダを代表するシネマトグラファーによる最新テクノロジーを活用したプロジェクトマッピングと、世界で活躍する海外在住日本人ピアニストによる演奏が、斬新なセンスでシンクロするパフォーマンス。東京の繁華街ストリート／広場を舞台に発信する。
KOI NIPPON	リトアニア：創造と現代 2020 'Fluxus and happiness'	5,000	リトアニアの美術家ジョージ・マチュナスが提唱し、オノ・ヨーコなど多くの日本人芸術家も参加した1960年代を代表する芸術運動「フルクサス」をテーマに開催。東京都民がリトアニアの芸術に触れる場所を作り、日本とリトアニアの文化交流と相互理解を促進する。
ワンアジアフェスティバル実行委員会	Oneasia Festival 2020	8,545	アジアで活躍するアーティストを招聘し、様々なジャンルのアジアの音楽を無料で体感できるフェスティバルを開催。
国際能プロジェクト実行委員会	「Nature Unwrapped : サウンド・オブ・ライフ IN 東京」	3,300	「Noh Reimagined」の制作チームとロンドンのアーツセンターKings Placeが共同企画し、能楽堂という東京の中の自然を舞台に、文化の多様性と創造性溢れる刺激的なプログラムとメッセージを東京から世界に向けて発信する。

Awa'Tori 合同会社	FACE.A-J (Fashion And Culture Exchange. Africa-Japan)	9,815	アフリカのファッションデザイナーを日本に招聘し、日本人アーティストとのコラボレーションによる作品を活用したファッションショーを実施。芸術やファッション分野における日本とアフリカの積極的な文化交流の促進を通じて、相互理解を深め、持続的なパートナーシップの構築及びクリエイティブ産業の発展に貢献する。
「Border Line in TOKYO 巡礼」実行委員会	Border Line in TOKYO 巡礼	10,000	インドを拠点に活動する日本人才ディッシャンサーが主体となり、インドの精神やマインドの発信と東京の文化・人の交流を融合。東京を舞台に、日印の文化交流を活性化し、東京で新たな芸術を創造する。
株式会社アーキタンツ	アーキタンツ 20周年記念事業	6,072	総勢100名を超える出演者により多彩なプログラムを上演。世界で活躍する日本人ダンサーを紹介するほか、これまで蓄積してきたネットワークを総動員し、踊り手・作り手・観客という3つの領域の育成に対して積極的に働きかけを行い、次世代の為の舞踊文化のあり方やレガシーの創出を考える。
Poetry Reading Tokyo	東京国際ポエトリーフェスティバル 2020	608	海外3カ国(カメルーン、オーストラリア、マダガスカル)の詩人がポエトリーリーディング(詩の朗読)を通じて、日本の参加者とともに体験を共有すること目的としたイベントを行う。

未来提案型プロジェクト支援(4件)

(単位:千円)

団体名	活動名	交付決定額	活動内容
一般社団法人運動会協会	未来の運動会 2020	2,852	共創性に注目し、「運動会」という日本独自の伝統文化をキャンバスに見て、みんなでつくり、参加し、鑑賞する「運動会」を開催。音楽、ダンス、ゲーム、スポーツ、ファッション、料理等、様々な知恵、テクノロジー、テクニックを持ち込み、東京の多様さを表現する。
科学技術広報研究会(JACST) 隣接領域と連携した広報業務部会	ファンダメンタルバザール	1,030	技術、デザインではなく、その基盤となる科学や美術の領域に注力し、芸術作品や学術発表として表現する人を“ファンダメンタルズ”と定義。彼らが混じり合う場の創出と多種多様なサポーターからなる総合的なコミュニティを育成する。東京から発信する新しい文化、一例として次世代アートや学術研究の新しい発表の形を生むことを目指す。
青木尚哉グループワークプロジェクト	公演名(仮):震える身体	350	新たなテクノロジーを舞台美術に応用することで、舞踊の新しい表現を追求する公演。ウェアラブル端末を用いて取得した心拍数データ、歩数データ、消費カロリーデータの映像をプロジェクター等を用いて舞台で投影し、身体の内面についてもフォーカスした作品を上演。
echo project	echo project	4,000	暗闇の中で空間と呼応する新しい身体器官としての衣服を開発する。光を受け取ることによって空間を認識する目とは異なる感覚で空間を「みる」体験を提供。新しい空間認識のあり方を作ることで、新たな情報提示方法と衣服の可能性を広げることを目的とする。